

鉛筆で書くことにする

二月十一日 火曜日 鉛筆で書くことにする

起床六時二十分、以下、いつもと同じ。

きのうは 晴れていた、しかし、今日は雨。家を出たときは雨は、まだ、降っていなかった。

シトシト雨だろうと、傘を持って行かず。

オーバーコートを着ているので、多少の雨は平気だ。

久し振りに、バスが新型。

ホームルームがなく、六時間で授業終了。

しかし、今日から二週間、正味九日間は掃除の当番で教室担当。

八週間、掃除に当たっていない。

昨年の十二月二十五日以後、今日まで、掃除担当なし。

近頃、学校に早く行く。

電車、バスには座れ、学校につく頃には、教室の石炭のストーブが丁度、燃え出し、赤々となっている。

教室には 二三人しかいない。

オーバーを、長谷川のハンガーにつり、すぐさま、ストーブにかじりつく。

顔が真っ赤になり、ズボンからゆげが出る。